

昭和大学教育者のためのワークショップ（ビギナーコース）に参加しました

顎顔面口腔外科 秋月 文子

第8回昭和大学教育者のためのワークショップに参加しました。富士吉田教育部、医・歯・薬・保健医療学部・看護専門学校からの教職員が参加されていました。私は、他学卒業後、歯科病院で4年間、藤が丘病院形成外科の研究生として13年間を過ごし、2年前に歯科病院に戻ったことから教育経験は浅く、積極的に携わってきませんでした。

“教育とは何か”それまでに考えたこともなかったテーマを考えることから始まり、現状の問題点、それを解決する方法をグループで話し解決の道を探り、カリキュラムの構築から実践にいたるまでの立案を行いました。グループ内での話しだけでなく、他のグループの発表を聞くことで考え方の幅が広がったようにも思えます。また、グループ全員が同じテーマに取り組み協力しながらひとつのものを作り上げることの大切さを学びました。昭和大学が大切にしている“チーム”とはこういうことなのだと実感し、“教育”をしていただいたことで、“教育の大切さ”を知ることができました。この3日間で得たことは今後の教育現場・臨床現場で生かしていきたいと思います。参加者をご指導くださった先生方、学務課の皆様には感謝申し上げます。

